

保存版

# 熊取町認知症ケアパス

～認知症になっても安心して暮らすために～



令和2年6月発行

作成：熊取町 健康福祉部 介護保険課

# 目 次

1. 認知症を理解しよう！・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 ページ
2. 認知症の方への対応・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5 ページ
3. 認知症の診断・治療・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6 ページ
4. 認知症の症状をチェックしてみよう！・・・・・・・・・・ 8 ページ
5. 認知症について相談しよう！・・・・・・・・・・・・・・・・ 10 ページ
6. 認知症の予防・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12 ページ
7. 認知症ケアに関するサービスのご紹介・・・・・・・・・・ 15 ページ
8. 熊取町認知症ケアパス・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18 ページ

「認知症ケアパス」とは、認知症の予防から人生の最終段階まで、  
認知症の症状に応じ、相談先やいつ、どこで、どのような医療・介護  
サービスを受ければいいのか、この流れを標準的に示したものです。



# 1. 認知症を理解しよう！



## ◇認知症とは◇

認知症とは、脳の変化でおこる病気です。

さまざまな原因で脳の働きが悪くなることによって、記憶・判断力に障がいなどがおこり、社会生活や対人関係に支障が出ている状態をいいます。

年をとるとよくある「もの忘れ」。しかし、「加齢によるもの忘れ」と「認知症によるもの忘れ」は異なります。

### ▼「加齢によるもの忘れ」と「認知症によるもの忘れ」の違い

加齢によるもの	認知症によるもの
経験したことが部分的に思い出せない (食事の内容を忘れる)	経験したこと全体を忘れている (食べたこと自体を忘れる)
目の前の人の名前が思い出せない	目の前の人が誰なのかわからない
物の置き場所を思い出せないことがある (努力して見つけようとする)	置き忘れ・紛失が頻繁になる (誰かに盗まれたということもある)
約束をうっかり忘れてしまった	約束したこと自体忘れている
曜日や日付を間違えることがある	月や季節を間違えることがある
物覚えが悪くなったように思う	数分前の記憶が残らない
性格に大きな変化はない	性格が変わる (頑固や怒りっぽさなどが目立つ)



## ◇認知症の原因◇

### <認知症を引き起こす主な病気>

#### アルツハイマー病

脳の神経細胞にタンパク質のゴミがたまって細胞が破壊され、その結果、脳が委縮する病気です。

- 症状・少し前のできごとを忘れる
- ・同じことを何度もいう
  - ・帰り道がわからなくなる
  - ・同じ物を何度も買って来る など

#### レビー小体型 認知症

レビー小体と呼ばれる異常なタンパク質が脳内の神経細胞にたまる病気。もの忘れのほかにも下記の症状が出てくるのが特徴です。

- 症状・子どもや虫が見えたりする(幻視)
- ・手足の動きがにぶくなる
  - ・日によって症状の程度が違う など

#### 前頭側頭型 認知症

脳の前方部分（前頭葉や側頭葉）が縮むことによりおこる認知症です。

- 症状・同じ行動を繰り返す
- ・自分勝手な行動をとる
  - ・不潔な状態を気にしなくなる
  - ・言葉の意味がわからなくなる
  - ・言葉がでなくなる など

#### 脳血管性 認知症

脳の血管がつまったり(脳梗塞)、破れたり(脳出血)して血流がとだえ、脳細胞が死滅するためにおこる認知症です。

- 症状・もの忘れが多い
- ・転びやすい
  - ・意欲が低下する
  - ・手足がしびれる
  - ・急に泣いたり怒ったりする など

## 若年性認知症

65歳未満の方に、一般的に高齢者に多い認知機能の低下が起こり、生活に支障をきたす状態が発症した場合をいいます。

※うつ病や体調不良ととらえられる場合もあります。

### ○若年性認知症チェックリスト

#### 【仕事や生活場面の变化】

- スケジュール管理が適切にできない
- 仕事でミスが目立つ
- 複数の作業を同時並行できない
- 段取りが悪くなり、作業効率が低下する。
- 取引先との書類を忘れる等、もの忘れに起因するトラブルが増える。
- 物を探していることが多くなる
- 降りる駅を間違える
- 服の組み合わせがおかしくなる
- 家族との会話の中の意味を取り違えて険悪になる
- お金を無計画に使うようになる

#### 【うつや体調不良ととられがちな症状】

- 夜が眠れない
- やる気が出ない
- 自信がない
- 運転が慎重になった
- 趣味への関心がうすれた
- 頭痛、耳鳴り、めまい
- イライラする
- 考えがまとまらない

(出典：大阪府 もしかして若年性認知症かもしれません！リーフレット)

## 軽度認知障害 (MCI)

健常者と認知症の中間にあたる、MCI (Mild Cognitive Impairment : 軽度認知障害) という段階 (グレーゾーン) のこと。MCIとは、認知機能 (記憶、決定、理由付け、実行など) のうち1つの機能に問題が生じているが、日常生活には支障がない状態のこと。

日常生活機能はほぼ十分に保たれますが、認知症になる危険性が高い状態です。

## ◇認知症の症状◇

認知症の症状は、大きく2つに分けられます。



### ① 中核症状

脳の細胞が壊れることにより、共通して起こります。

- 数分前、数時間前のできごとをすぐに忘れる
- 同じ内容の話や質問を繰り返す
- 財布や鍵を置いた場所を思い出すことができない
- 時間・日付・季節・場所・人物がわからなくなる
- 考えるスピードが低下し、二つ以上のことが重なると理解できず混乱する
- 儼約は大切といいながら、必要でない高価なものを買ってしまう
- 計画をたてて行動することができない
- ガスや電気の消し忘れや、薬の飲み忘れが増えてくる
- 状況が理解できず、周囲が予測しない、思いがけない感情の反応を示す

### ② 行動・心理症状

「中核症状」を起因として、本人の性格や環境、暮らし方、体調など様々な要因が絡んで起こります。この症状は、すべての方に現れるのではなく、体調や環境、周りの方の接し方によって、軽くなったり強く現れたりします。

- 落ち着かない・イライラしやすい
- 気持ちが落ち込む・やる気が出ない
- 大きな声をあげる・手を上げようとする
- しまい忘れから「盗られた」という妄想になる
- 歩き回る（徘徊）
- 昼と夜が逆転してしまう
- 実際にはないものが見える（幻覚）
- トイレの失敗
- 入浴や着替えを嫌がる





## 2. 認知症の方への対応

### 対応の心得「3つのない」

驚かせない

急がせない

自尊心を  
傷つけない

認知症の症状に最初に気づくのは本人です。そして本人も不安です。本人の気持ちに配慮し、家族や周囲の人たちは、認知症に伴う機能低下があることを正しく理解することが重要です。

### 具体的な対応のポイント

- ①見守る  
一定の距離を保ち、さりげなく様子を見守る。
- ②余裕をもって対応する  
こちらが困っていると相手にも伝わり、不安にさせるので、自然な笑顔で対応する。
- ③声をかけるときは1人で  
複数人で取り囲むと恐怖心をあおりやすいので、できるだけ1人で声をかける。
- ④うしろから声をかけない  
突然声をかけるとびっくりさせるので、一定の距離を保ち相手の視野に入ったところで声をかける。
- ⑤やさしい口調で  
小柄な方には、体を低くして目線を同じ高さにして対応する。
- ⑥おだやかにはっきりした話し方で  
高齢の方は、耳がきこえにくくなっている場合もあるので、ゆっくりはっきりした口調で話すように心がける。
- ⑦相手の言葉に耳を傾ける  
しっかり耳を傾け、相手の反応を見ながら、あせらせずに何を伝えようとしているのかを推測して確認する。

## 3. 認知症の診断・治療

### ◇早期診断・適切な対応が大切！◇

『認知症は治らない病気だから病院を受診しても無駄だ。』とっていませんか？認知症と診断された人の10人に1人は“治る可能性のある認知症”と言われており、早期に発見して治療することで症状が改善することがありますので、「おかしいな」と思ったら早めに受診しましょう。

現段階では認知症に対して根本的な治療法は確立されていませんが、アルツハイマー型認知症では、早く治療を始めると健康な時間を長くすることができます。また、家族や周囲の方が認知症に対して正しい知識を持ち、対応を工夫することで「行動・心理症状」を起こりにくくすることが可能です。

#### ▼代表的な“治る可能性のある認知症”



- 甲状腺機能低下症
- 正常圧水頭症
- 慢性硬膜下血腫
- 脳腫瘍
- アルコール性脳障害

#### ●何科に行けばいいの？

一般的には神経内科、精神科、心療内科、脳外科、あるいは「もの忘れ外来」というような専門外来で診てもらえます。

※認知症の診断は初期ほど難しく、熟練した技術や専門の検査や、専門機関への受診が不可欠です。

#### ●診察はどんなことをするの？

##### ① 問診（認知症かどうかを調べる）

本人だけでなく、家族にも問診します。必要に応じて、記憶障がいや認知機能の低下を調べる簡単なテストをします（認知機能検査）。

##### ② 検査（原因となっている病気を調べる）

認知症の原因となる病気がないか、血液検査や尿検査、心電図検査などの一般的な検査で全身の状態を調べます。また、CTやMRIなどの画像検査で脳の中の状態や変化を調べます。その他、必要に応じて運動機能検査なども行われます。



## ◇本人が受診を嫌がる時は◇

病気だという意識がないことが多かったり、認知症を認めたくないという気持ち強い場合、受診をすすめても強く拒否することがあります。

そんな時は・・・



- たとえば、家族だけで専門医を訪ねて相談してみる。
- 「(かかりつけの主治医が) 受診をすすめていたよ。」  
かかりつけの主治医から受診をすすめてもらう。
- 「脳の検診(脳ドック)を受ける年代だよ。」  
「同年代の人は皆受けているようだよ。」  
「よいお医者さんがいるので診てもらいましょう。」  
高齢になったら誰もが受ける必要があることを伝えたり、認知症での受診とは言わずに誘ってみましょう。
- 「家族の受診につきそってほしい。」  
家族の受診を理由にしたり、他の病気を理由にすすめるのも良い方法です。



## ◇受診するときの家族の心構え◇

本人が日常生活の支障について説明しない(できない)場合があるので、医師の診断には、普段の本人の様子を知っている家族の話が役立ちます。

### 【受診に先だって整理しておきたい項目チェック表】

チェック項目	メモ欄
■どのような症状にいつ頃気づいたか。	
■日常生活で困っている事はなにか。 家族がどんな症状で困っているか。	
■家族構成や生活環境に変化はあるか。	
■以前と比べて変わったこと、できなくなったことはどんなことか。	
■この半年間に症状は進んだか。	
■本人のこれまでの病気や服用中のお薬について	



## 4. 認知症の症状をチェック してみよう!



「ひょっとして認知症かな？」  
気になり始めたら自分でチェックしてみましょう。

### <認知症チェックシート>

■最近1か月以内のことを思い出してご回答ください。

※ご家族の方や身近な方がチェックすることもできます。(該当項目に○)

※チェックしたのは(ご本人・ご家族等)

NO	質問内容	1点	2点	3点	4点
1	財布や鍵など、物を置いた場所がわからなくなることがありますか。	ない ①	たまにある ②	よくある ③	いつも ④
2	5分前に聞いた話を思い出せないことがありますか。	ない ①	たまにある ②	よくある ③	いつも ④
3	自分の生年月日がわからなくなることがありますか。	ない ①	たまにある ②	よくある ③	いつも ④
4	今日が何月何日かわからないときがありますか。	ない ①	たまにある ②	よくある ③	いつも ④
5	自分のいる場所がどこかわからなくなることはありますか。	ない ①	たまにある ②	よくある ③	いつも ④
6	道に迷って家に帰って来られなくなることはありますか。	ない ①	たまにある ②	よくある ③	いつも ④
7	電気やガスや水道が止まってしまったときに、自分で適切に対処できますか。 ※自分で電気会社などに連絡をしたり、滞納している料金を払いに行ったりできますか。	できる ①	だいたいできる ②	あまりできない ③	できない ④
8	一日の計画を自分で立てることができますか。	できる ①	だいたいできる ②	あまりできない ③	できない ④
9	季節や状況に合った服を自分で選ぶことができますか。	できる ①	だいたいできる ②	あまりできない ③	できない ④
10	一人で買い物はできますか。	できる ①	だいたいできる ②	あまりできない ③	できない ④
11	バスや電車、自家用車などを使って一人で外出できますか。	できる ①	だいたいできる ②	あまりできない ③	できない ④

NO	質問内容	1点	2点	3点	4点
12	貯金の出し入れ、家賃や公共料金の支払いは一人でできますか。	できる ①	だいたいできる ②	あまりできない ③	できない ④
13	電話をかけることができますか。	できる ①	だいたいできる ②	あまりできない ③	できない ④
14	自分で食事の準備はできますか。	できる ①	だいたいできる ②	あまりできない ③	できない ④
15	自分で、薬を決まった時間に決まった分量を飲むことはできますか。	できる ①	だいたいできる ②	あまりできない ③	できない ④
16	入浴は一人でできますか。	できる ①	見守り・声かけが必要 ②	一部介助 ③	全介助 ④
17	着替えは一人でできますか。	できる ①	見守り・声かけが必要 ②	一部介助 ③	全介助 ④
18	トイレは一人でできますか。	できる ①	見守り・声かけが必要 ②	一部介助 ③	全介助 ④
19	身だしなみを整えることは一人でできますか。	できる ①	見守り・声かけが必要 ②	一部介助 ③	全介助 ④
20	食事は一人で食べることができますか。	できる ①	見守り・声かけが必要 ②	一部介助 ③	全介助 ④
21	家の中での移動は一人でできますか。	できる ①	見守り・声かけが必要 ②	一部介助 ③	全介助 ④
小 計		1点×( ) =( )	2点×( ) =( )	3点×( ) =( )	4点×( ) =( )
No. 1～21 (21項目)の合計点			合計 点		

※「31点以上」の場合は、認知機能や社会生活に支障が出ている可能性があります。

「31点以上」の場合、まずは地域包括支援センターや身近なかかりつけ医までご相談ください。相談される場合は、この「認知症チェックシート」をご持参ください。



熊取町地域包括支援センターやさか  
電話番号：453-8330

## 5. 認知症について相談しよう！

- ◆ 認知症が疑われても、なかなか周囲の方に相談できないかもしれません。  
しかし、ひとりで悩んだり、ご家族だけで抱え込まず、相談することが大切です。

**まずは、地域包括支援センターまでご相談ください。(匿名可)**

※地域包括支援センターは、住み慣れた地域で尊厳のあるその人らしい生活を継続できるよう、主任ケアマネジャー、社会福祉士、保健師が中心となり、介護・福祉・保健・医療など様々な方面から高齢者のみなさまを支える機関です。

### 【認知症のことについて相談できる場所】

相談機関名	相談日・電話番号
熊取町地域包括支援センターやさか	月～土曜日(9:00～17:30) ☎ 072-453-8330
<del>大阪府若年性認知症支援コーディネーター (大阪府における若年性認知症の専門窓口)</del>	<del>月・火・木・金曜日(10:00～17:00) ☎ 06-6977-2051(電話受付は16時まで)</del>
若年性認知症コールセンター	月～土曜日(9:00～15:00) ☎ 0800-100-2707
認知症疾患医療センター (医療法人 河崎会 水間病院内)	月～土曜日(9:00～17:00) 相談専用電話 ☎072-446-8102
熊取町 健康福祉部 介護保険課 介護保険グループ	月～金曜日(9:00～17:30) ☎ 072-452-6298

※1 大阪府若年性認知症支援コーディネーター(大阪府における若年性認知症の専門窓口)は大阪府から「NPO法人認知症の人とみんなのサポートセンター」へ委託しています。

※2 若年性認知症コールセンターは、愛知県にある認知症介護研究・研修大府センターに設置されています。

### 【ひまわりサポートチーム(認知症初期集中支援チーム)】

認知症の早期診断・早期対応を目的とした、認知症専門の医師と医療・介護の専門職で構成したチームです。認知症でお困りの方のもとへ、チーム員がお伺いします。

〈どんな人がサポートを受けられるの?〉

40歳以上で自宅で生活している認知症の人や認知症が疑われ、次の①～③に該当する人

- ① 認知症の診断を受けていない、または治療を中断している。
- ② 医療サービスや介護サービス等を利用していない。
- ③ 何らかのサービスを利用しているが、認知症による症状が強く、どのように対応してよいか分からず困っている。

※利用や詳細については、熊取町地域包括支援センターやさかまでご連絡下さい。



◆ 認知症が疑われた場合、どんな病気でどのような治療法があるのか、また心配な症状について、かかりつけ医等と相談しましょう。必要に応じて、かかりつけ医が専門医を紹介します。初めて受診される際は、事前に各医療機関にお問い合わせください。

## 【認知症の相談ができる町内医療機関】

令和5年6月時点

医療機関名	所在地	電話	備考欄
いしもとクリニック	大久保西8-62	451-3326	
いとうまもる診療所	希望が丘3-7-14	453-2821	※1 認知症専門外来 ※2 認知症サポート医
<del>医療法人 木本内科</del>	<del>和田1-1-15</del>	<del>453-3050</del>	<del>※2 認知症サポート医</del>
熊取ファミリー クリニック	大久保中2-26-11	451-1655	
医療法人 爽神堂 七山病院	七山2-2-1	452-1231	※1 認知症専門外来 ※2 認知症サポート医
<del>医療法人 鈴木医院</del>	<del>大久保中1-6-25</del>	<del>453-2377</del>	<del>※1 認知症専門外来</del>
(医) 竹井クリニック	五門東1-7-23	451-2765	
社会医療法人 三和会 永山病院	大久保東1-1-10	453-1122	※1 認知症専門外来

※1 認知症専門外来とは、通常の外来とは別に、認知症専門の外来がある医療機関です。

※2 認知症サポート医とは、国が進める「サポート医」研修を受け、認知症に関する専門的知識・技術をもって、かかりつけ医への助言や、地域の認知症医療の中心的役割を担う医師のことです。



## 【認知症疾患医療センター】

認知症についての専門医療相談、鑑別診断・治療方針の選定、合併症や周辺症状への急性期対応を行います。

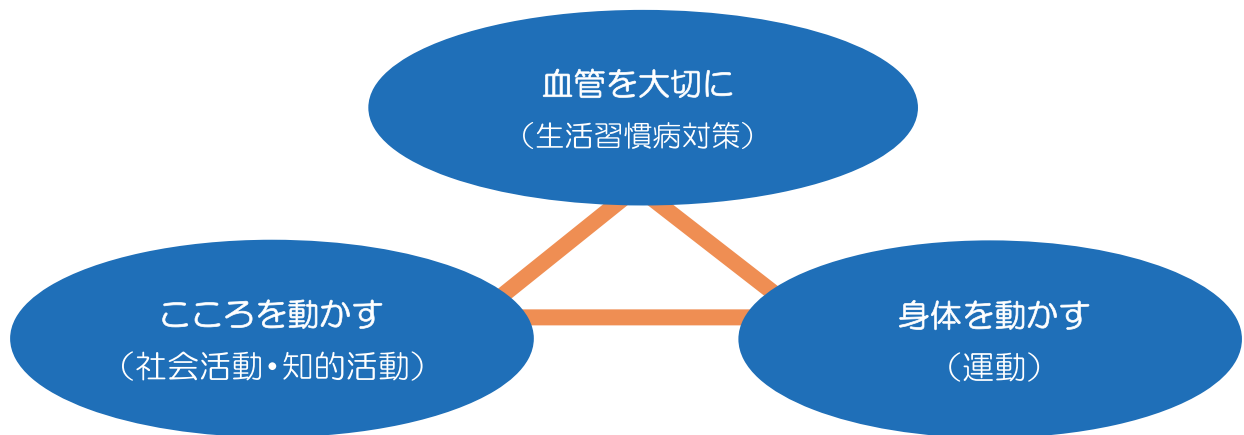
○泉州地域の認知症疾患医療センター




水間病院	貝塚市水間51	相談専用 ☎ : 446-8102
		月～土（日曜・祝日を除く） 受付時間：9:00～17:00

## 6. 認知症の予防



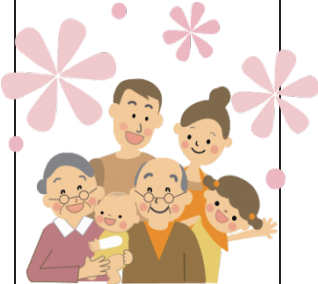
近年の研究の結果から、「食事」「運動」「休養」「喫煙」といった日々の生活習慣や社会活動、知的活動への参加が、認知症の発症に大きく影響することがわかってきています。また、認知症の発症リスクを少なくしたり、認知症の進行を遅らせるためには、「食事や運動などによる生活習慣病の予防」と「脳の活性化」が重要とされています。

### ❖ 認知症予防のポイント・・・




血管を大切に	禁煙しよう！ 減塩しよう！ 	動脈硬化を予防（生活習慣病予防）してしなやかな血管を保つことで、脳への老廃物の蓄積を防ぎましょう。
	野菜・果物を食べよう！ 	野菜や果物に含まれるビタミンC・E・βカロチンには抗酸化作用があり、認知症予防に効果的です。
	魚を食べよう！ 	特に青魚の不飽和脂肪酸（DHA・EPA）には、脳の血行や神経伝達をよくする働きがあります。

健診を受診して、生活習慣病予防に努めましょう！

<p>身体を動かす</p>	<p>有酸素運動をしよう！</p> 	<p>脳に酸素が取り込まれ、血流をよくします。生活習慣病予防にも効果的です。</p> <p>【有酸素運動とは？】 ウォーキング、水泳、体操、サイクリングなどのように身体に酸素を取り込みながら行う運動で、汗が出る程度の運動を無理なく続けましょう。</p> <p>【脱水には注意!!】 </p> <p>高齢者は水分・塩分の調整機能が低下し、脱水を起こしやすいうえ、のどが渇きにくいので、こまめな水分補給を心がけましょう。運動時には必ず水分補給を忘れずに。</p>
<p>こころを動かす</p>	<p>社会活動、知的活動に参加して脳を活性化しよう！</p> 	<p>趣味や運動、友人知人との交流が少なく、家に閉じこもりがちな生活を続けていると、運動機能や意欲・知力の低下が進み、認知症を引きおこす要因となります。趣味やボランティアなどの生きがいを見つけたり、イベントに参加し人と交流するなどして、楽しくメリハリのある生活を送りましょう。</p> <p>※二つの課題を同時にこなすと、より効果的です。(例：運動しながら計算する)</p>

## 【ぴんぴん！元気づくりの介護予防事業】

活動の名称	内容	お問い合わせ先
介護予防教室	<b>「ふれあい元気教室」</b> 町主催の健康教室です。参加には条件がありますので、まずはお問い合わせください。	介護保険課 <b>452-6298</b>
	<b>「楽しく生きる知恵さがし」</b> 65歳以上の方を対象に、運動やレクリエーションなどを行っています。	熊取町社会福祉協議会 <b>452-6001</b>
自主活動グループ	<b>「健康くまとり探検隊」</b> 、「くまとりタピオ元気体操ひろめ隊」、「熊取町食生活改善推進協議会」などの自主活動グループがあります。	健康・いきいき高齢課 (健康増進グループ) <b>452-6285</b>
タピオステーション	<b>「タピオステーション」</b> 「タピオ体操+ (ぴらす)」を地域で取り組む場です。その他筋力トレーニング、ストレッチ、あたまやおくちの体操を住民主体で週1回程度行っています。	






## 7. 認知症ケアに関するサービスのご紹介


### 【家族支援】

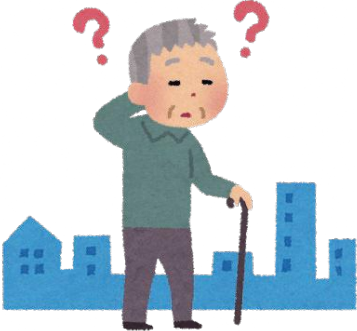
活動の名称	内容	お問い合わせ先
認知症カフェ (ひまわりカフェ)	認知症の方とその家族、地域住民の方々など、誰でも参加できる集いの場。町内の色々な場所で実施されています。	熊取町地域包括支援センター やさか 453-8330
介護者（家族）の会	介護者同士の交流会や情報共有、講演会・学習会などを定期的に実施。 (※見学無料)	熊取町社会福祉協議会 452-6001
		[活動日・場所] 毎月第3水曜日（8月は休み） 午前10時～12時 熊取ふれあいセンター3階

### 【生活支援・見守り】 ●高齢者福祉サービス



サービスの種類	内容	問い合わせ先
緊急通報装置の貸与 	65歳以上の独居の高齢者の方などに対し、急病や災害等の緊急時に迅速な対応を図れるよう緊急通報装置を貸与しています。	健康・いきいき高齢課 (高齢者福祉グループ)  452-6084
日常生活用具の給付 	65歳以上の寝たきりの高齢者や独居の高齢者の方に対し日常生活用具を給付または貸与します。 ①電磁調理器 ②火災警報器 ③自動消火器 ④福祉電話	
家族介護用品の支給 	非課税世帯に属する65歳以上の要介護4以上の高齢者を介護している家族に対し、紙おむつ、尿とりパット、使い捨て手袋等の介護用品の購入できる給付券を発行しています。	介護保険課  452-6297

### ●見守り支援

サービスの種類	内容	問い合わせ先
独居高齢者の見守り支援 	地域包括支援センターの保健師が、独居高齢者の見守り支援事業を行っています。電話での状況確認に加え、訪問も行っています。	熊取町地域包括支援センターやさか  453-8330

<p>徘徊高齢者等 SOS ネットワーク</p> 	<p>徘徊行為のある認知症等の方が行方不明になった時に、当日の特徴を協力者、協力機関にメールやFAXで情報配信し、地域で協力して早期発見する仕組みです。熊取町内及び近隣市町村、大阪府の行政と連携して取り組んでいます。</p> <p>※町内在住の行方不明となるおそれのある方を対象とした『事前登録』ができます。</p> <p>※また、行方不明になった場合に捜索に協力していただける『協力機関』も募集しています。</p>	<p>介護保険課 452-6298</p> <p>または</p> <p>熊取町地域包括支援センターやさか 453-8330</p>
--	--	---

●緊急時の対応

<p>警察</p> 	<p>詐欺被害、行方不明になってしまった際は警察に連絡してください。 <b>緊急時は警察110</b></p>	<p>泉佐野警察署 464-1234</p>
<p>消防</p> 	<p>救急車、消防車を呼ぶ際は消防に連絡してください。 <b>緊急時は消防119</b></p>	<p>熊取消防署 453-0119</p>

※ 外出先で救急・事故等の備えとして、普段からご本人の身元がわかるもの（住所・氏名・自宅の電話番号・家族の連絡先など）を控えたメモなどを常に身につけておくようにしましょう。

【介護保険サービス】

介護保険サービスの利用について、認定結果が要支援1・2の方は、地域包括支援センター  
要介護1～5の方は、居宅介護支援事業所の担当ケアマネジャーにご相談ください。


● 在宅サービス・・・ご自宅で利用するサービス

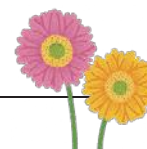
サービスの種別	内容
訪問介護	ホームヘルパーが自宅を訪問して、食事、排泄、入浴の世話や、掃除、洗濯などの援助を行います。
訪問看護	訪問看護では看護師が状態観察や食事・服薬などのアドバイスをします。
訪問リハビリ	訪問リハビリではリハビリの専門職が訪問して自宅で機能訓練を行います。
訪問入浴介護	入浴専門の車が自宅に来て、入浴のお手伝いをします。
福祉用具貸与・購入	福祉用具の自宅への貸出しや、用具の購入補助があります。
住宅改修	心身の状況により必要な箇所への手すりの設置や段差解消などの工事に対する補助があります。

●通所・短期入所サービス・・・施設へ出かけて受けるサービス



サービスの種別	内容
通所介護（デイサービス）	施設に通い、食事・入浴等のサービスや機能訓練を受けることができます。
通所リハビリ（デイケア）	デイケアではリハビリの専門職による機能訓練等を受けることができます。送迎付きです。
短期入所	短期間介護施設に入所してケアを受けることができます。

●地域のさまざまな生活支援サービス

サービスの種類	内容	問い合わせ先
配食サービス	お弁当を家まで届けてくれます。	熊取町地域包括支援センターやさか 453-8330  または  居宅介護支援事業所の担当のケアマネジャー  までご相談ください。
食品配達サービス	家まで食品などを届けてくれます。	
 介護タクシー	ヘルパーの資格を所持している運転手が福祉車両で目的地まで運んでくれます。費用は一般的なタクシーと同等であることが多いです。	
訪問理美容	自宅まで理容師・美容師が来てくれて散髪などをしてくれます。	
有償ヘルパー	介護保険を使わないヘルパー事業所などです。介護保険でまかないきれない分の生活支援を担ってもらえます。	



【権利擁護】

名称	概要	問い合わせ先
 消費者被害の相談	消費者被害・トラブルから身を守るためのアドバイスやクーリングオフ等の相談を受け付けています。	熊取町消費生活センター 452-6085 月～金曜日（祝日年末年始を除く） 13:00～17:00 （受付は16:00まで）
日常生活自立支援事業	判断力が不十分な方を対象に、お金などの管理、福祉サービスの手続きのお手伝いをする事業を行っています。	熊取町社会福祉協議会  452-6001
 成年後見制度	判断能力が不十分な方の財産管理、契約の締結や取消などを代わりに行ってくれる人（後見人）をたてることのできる制度です。将来に備えあらかじめ決めておくこともできます。	熊取町地域包括支援センターやさか 453-8330

## 8. 熊取町認知症ケアパス(認知症の症状とケアの流れ)

「熊取町認知症ケアパス」は、認知症の進行の状態に合わせて、どのような介護や生活  
 認知症の症状は、原因となる疾患や身体状況によって経過が異なりますので、この通り

### 認知症の進行

ご本人の様子 (症状や行動)	認知症の疑い	認知症を有するが 日常生活は自立
支援の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もの忘れはあるが、金銭管理や買い物、書類作成等を含め、日常生活は自立している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・買い物や事務、金銭管理等にミスがみられるが、日常生活はほぼ自立している</li> <li>・新しいことがなかなか覚えられない</li> </ul>
相談窓口 (P10～11)	◎ご本人、ご家族だけで抱え込まず、まずは相談しましょう。 ◎かかりつけの医師などの医療機関の診察を受けましょう。	
医療 (P11)	かかりつけ医、認知症サポート医、もの忘れ外来、	
介護予防・交流 家族支援 (P12～15)	介護予防教室や自主グループ活動、ボランティア活動やいきいきサロンなどの地域活動、老人クラブ活動、熊取ゆうゆう大学や各種サークル活動、スポーツ教室、仕事  認知症カフェ、  認知症初期集中支援事業	
介護保険サービス (P16～17)		
生活支援・見守り (P15～17)	地域の生活支援サービス（配食サービス、介護タクシー、高齢者福祉サービス、緊急時の対応（警察・消防）、	
権利擁護 (P17)	消費者相談	
住まい	ケアハウス、軽費老人ホーム  サービス付高齢者向け住宅	

支援、医療を受ければよいかについて、標準的に示したものです。  
 の経過をたどるものではありませんが、今後の介護や対応の目安としてご活用ください。

(右に行くほど症状が進行している状態)

誰かの見守りがあれば 日常生活は自立	日常生活に手助け・ 介護が必要	常に介護が必要
<ul style="list-style-type: none"> <li>服薬管理ができない</li> <li>電話の対応や訪問者の対応などが1人では難しい</li> <li>たびたび道に迷う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>着替えや食事、トイレ等がうまくできない</li> <li>自宅がわからなくなった</li> <li>時間・日時・季節が分からなくなる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ほぼ寝たきりで意思の疎通が困難である</li> <li>家族を認識できなくなってくる</li> <li>表情が乏しくなり、刺激に対する反応が鈍くなる</li> </ul>
(地域包括支援センター、ケアマネジャー、大阪府(若年性)認知症コールセンターなど) (早期発見、早期治療が大切です。)		
認知症専門外来、認知症疾患医療センター、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局		
家族介護者交流事業、家族介護教室		
介護者(家族)の会		
(ひまわりサポートチーム)		
訪問介護、訪問看護、訪問リハビリ、訪問入浴介護、福祉用具貸与・購入 住宅改修、通所介護、通所リハビリ、短期入所		
訪問理美容、有償ヘルパー)、健康・生活相談、 見守り支援(独居高齢者の見守り、徘徊高齢者等SOSネットワーク)		
日常生活自立支援事業 成年後見制度		
グループホーム、介護老人保健施設		
介護老人福祉施設		
有料老人ホーム(状態により要相談)		

